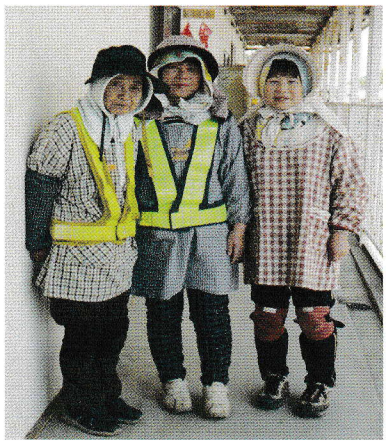
誘ってくれて有難う

太子支部　井手松子

「元気で定年まで働きたい」と思っていたが五十九歳で退社。これまで家庭をおろそかにしていたので、家の片付けや採れたての野菜で手の込んだ料理を作ったり、友達とお茶を飲んだりして過ごそうと思っていたが、先輩から老人大学の誘いが有り入学しました。

ここで四年間講座を受ける中、「今元気な体を眠らせたらダメ！社会貢献しなさい」と何度となく聴かされた言葉が心に残っていました。



そんな中、八十歳を超えたお母さんの様なシルバー人材センターの友人に誘われ、二十歳も年上の人が社会貢献しているのに、私も「お茶飲んでゆっくり過ごす時ではない、少しでも社会のお役に立てれば」と思い、老人大学卒業と同時に即シルバー人材センターに入会しました。シルバー人材センターに入り、早三年。私は主に公園や民家の除草や剪定の後片付けなどをしております。

冬はふきさらしで寒く、風邪をひかない様にカイロや防寒グッズで寒さ対策、夏は炎天下で過酷な毎日ですが、熱中症にならない様水分や塩分を十分補給し、六～七時間の睡眠を取るように心掛けています。休日はゆっくり温泉に入り日頃の疲れを流し、地域のボランティア活動や太極拳、三Ｂ体操、ウォーキングなど健康づくりも楽しんでいます。シルバーの仕事をするようになってから仲間も出来、充実した日々を送り、家では主人（シルバー会員）とお互いの仕事の話で会話も弾んでいます。これはシルバーに誘ってもらったお陰です。

時々「公園きれいになったね」とかお客さんから「綺麗にしてもらって有難う！又頼むわ」と言ってもらえると、お手伝いが出来て本当によかったと思います。

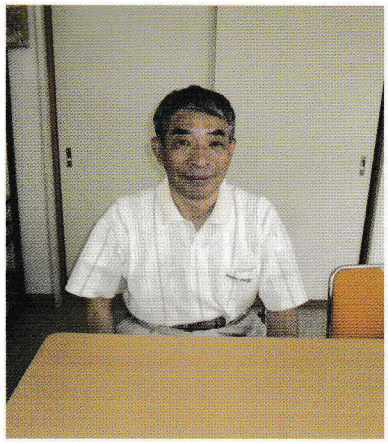
これからも身体に気を付け、私の仕事を待ってくれているお客さんがある限り、出会いを楽しみに働き続けたいと思っています。働いたおかげで親孝行や楽しい旅行ができます。私をシルバー人材センターに誘ってくれた友人に感謝！

シルバー人材センターの皆さん、これからもよろしく！

職場の紹介

太子支部　茶谷常夫

職場の紹介をする前に、私の小学生時代からの趣味が鉄道模型及びジオラマ製作であることをお話しておきます。

鉄道の中でも特に関西私鉄、ＪＲの車両を七十を過ぎた今現在でも楽しみながら作り続けております。

退職後、自分にもできる仕事があるかもしれないと思い、太子町シルバー人材センターに申し込みましたところ、タイミング良く、趣味の鉄道関係のことを活かした仕事の紹介の連絡が